

【記入例】

※整理番号

※受付年月日

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 東京都北区長 殿

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注2)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注1 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者(施設等に入所している者などは対象外となります)
注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常的生活水準を維持することができない場合

大学生年代の子のみ記入してください。

1	ふりがな氏名		生年月日		住所										
	きたく いちろう		平成17年3月30日		東京都北区王子本町〇―〇―〇										
	北区 一郎		令和												
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)					
	00000000000000	子	学 生 ・ 無 職	〇〇大学	令和10年3月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()				1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()					
2	ふりがな氏名		生年月日		住所										
	個人番号	続柄													
3	ふりがな氏名		生年月日		住所										
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)					
			学 生 ・ 無 職		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()				1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()					

※①大学生年代の子がおり、かつ、②大学生年代の子及び高校生年代以下の児童をあわせて3人以上監護等している多子世帯の父母等の方は、本書面を提出してください。
※子が就職等して、父母等から生活費の支給を受けておらず自立して生活している場合は、当該子は多子加算のカウント対象となりません。(子がアルバイトをしている程度では、通常は多子加算のカウント対象となります。)

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 9 月 10 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 東京都北区王子本町〇―〇―〇

氏名 北区 太郎